

2011年3月期 第3四半期 決算 補足資料

2011年2月10日

NECキャピタルソリューション株式会社

リースの、

そのつぎへ

1. 2011年3月期 第3四半期実績報告

1) 業績概要(連結)

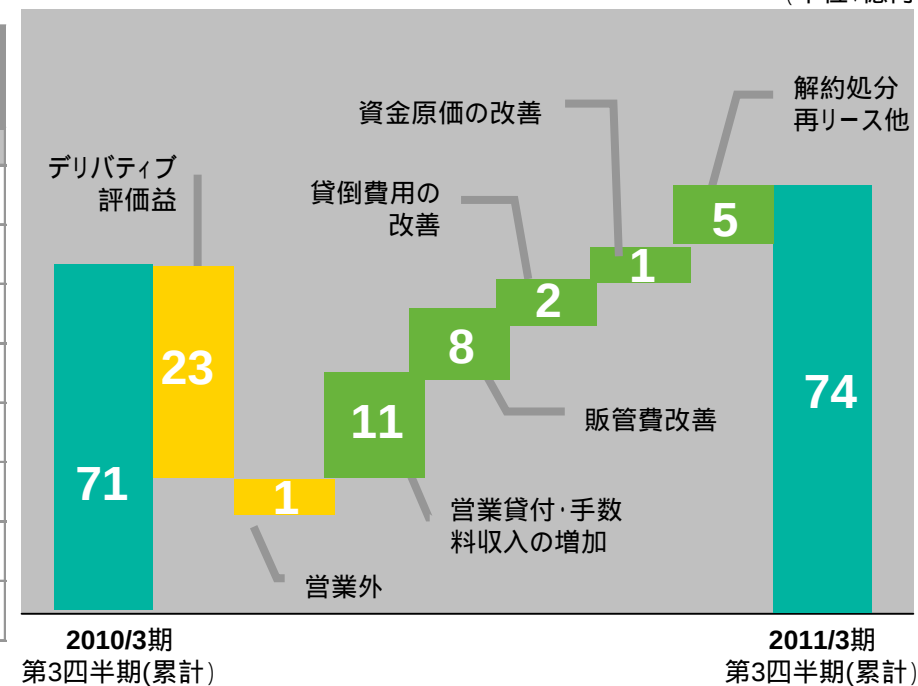
- 売上高 → 賃貸事業の取扱減少により前年同期比**3.3%**減
- 経常利益 → 営業貸付事業の伸長、販管費 & 貸倒費用減少等により前年同期比**4.0%**増
- 四半期純利益 → 前年同期に特別損失**17**億を計上した反動で前年同期比**75.9%**増

(単位: 億円)

	2010/3期 第3四半期 (累計)	2011/3期 第3四半期 (累計)	前年増減
売上高	1,783	1,725	▲3.3%
営業利益	71	74	4.7%
経常利益	71	74	4.0%
四半期純利益	24	42	75.9%
1株当たり四半期純利益	110円94銭	195円20銭	-
営業資産残高	6,397	7,074	10.6%
純資産	582	738	26.8%
自己資本比率(%)	8.2	7.8	-

経常利益前年同期比主要増減要因

(単位: 億円)



1. 2011年3月期 第3四半期実績報告

2) 事業別収益(連結・リサ含まず)

事業別収益(従来)

(単位:億円)

		2010/3期 第3四半期 (累計)	2011/3期 第3四半期 (累計)	前年増減
賃貸事業	売上高	1,641	1,549	▲5.6%
	売上原価	1,464	1,368	▲6.5%
	資金原価	40	39	▲3.0%
	売上総利益	138	142	3.1%
営業貸付 事業 (割賦含む)	売上高	29	37	29.1%
	売上原価	0	0	▲16.6%
	資金原価	3	4	30.2%
	売上総利益	26	33	29.0%
その他の 事業	売上高	113	139	23.1%
	売上原価	65	111	72.0%
	資金原価	1	0	▲80.5%
	売上総利益	48	28	▲40.9%
計	売上高	1,783	1,725	▲3.3%
	売上原価	1,528	1,479	▲3.2%
	資金原価	44	43	▲2.5%
	売上総利益	211	204	▲3.6%

事業別収益(割賦組み換え)

(単位:億円)

		2010/3期 第3四半期 (累計)	2011/3期 第3四半期 (累計)	前年増減
賃貸事業・ 割賦	売上高	1,649	1,555	▲5.7%
	売上原価	1,464	1,368	▲6.5%
	資金原価	43	41	▲4.2%
	売上総利益	142	146	2.8%
営業貸付	売上高	22	31	42.9%
	売上原価	-	-	-
	資金原価	0	2	-
	売上総利益	21	29	36.3%

割賦組替

短信セグメント情報のうち、「消去又は全社」を除いたベース

<<賃貸事業、割賦>>

・賃貸・割賦収入の落ち込み等により減収となるも、資金原価の改善等により増益

<<営業貸付>>

・ファイナンス事業注力の取り組みが奏功、資産残高の積上げにより、売上高、売上総利益共に増加

<<その他の事業>>

デリバティブ評価益前年増減23億の反動で減益

1. 2011年3月期 第3四半期実績報告

3) 事業別契約実行高の状況(連結・リサ含まず)

事業別契約実行高 (単位: 億円)

	2010/3期 第3四半期 (累計)	2011/3期 第3四半期 (累計)	前年増減
賃貸事業	1,253	924	▲26.2%
営業貸付事業	1,697	1,930	13.7%
割賦販売	47	34	▲26.0%
営業貸付金	710	883	24.5%
一括ファクタリング	941	1,012	7.5%
その他の事業	25	16	▲37.0%
計	2,976	2,870	▲3.5%

事業別成約高 (単位: 億円)

	2010/3期 第3四半期 (累計)	2011/3期 第3四半期 (累計)	前年増減
賃貸事業	1,269	1,136	▲10.5%
営業貸付事業	1,663	1,929	16.0%
割賦販売	46	31	▲32.7%
営業貸付金	676	886	31.1%
一括ファクタリング	941	1,012	7.5%
その他の事業	24	18	▲23.6%
計	2,956	3,083	4.3%

《賃貸事業》

- ・12月単月のリース月次統計・取扱高は前期比+0.2%(事業協会)と底打ち感が見えてきた
- ・契約実行高は前期比▲26.2%と減少(小口の減少を除くと▲20.9%)
- ・契約実行高は伸び悩んでいるものの、成約高は官公庁を中心に回復しつつある

《営業貸付事業》

- ・企業融資やファクタリングスキームが取扱を伸ばし、契約実行高・成約高ともに前期比増

1. 2011年3月期 第3四半期実績報告

4) 賃貸事業の営業状況(連結・リサ含まず)

業種別契約実行高

(単位: 億円)

	2010/3期 第3四半期 (累計)	2011/3期 第3四半期 (累計)	増減	構成比
官公庁	539	434	▲19.5%	46.9%
民需	714	491	▲31.3%	53.1%
サービス業	252	146	▲42.1%	15.8%
流通業	212	149	▲29.9%	16.1%
製造業	147	86	▲41.3%	9.4%
その他	103	109	6.5%	11.8%
計	1,253	924	▲26.2%	100.0%

業種別成約高

(単位: 億円)

	2010/3期 第3四半期 (累計)	2011/3期 第3四半期 (累計)	増減	構成比
官公庁	635	678	6.7%	59.7%
民需	633	458	▲27.8%	40.3%
サービス業	200	142	▲29.3%	12.5%
流通業	190	133	▲29.9%	11.7%
製造業	144	76	▲47.0%	6.7%
その他	99	106	7.8%	9.4%
計	1,269	1,136	▲10.5%	100.0%

機種別賃貸事業契約実行高

(単位: 億円)

	2010/3期 第3四半期 (累計)	2011/3期 第3四半期 (累計)	増減	構成比
情報通信機器	986	742	▲24.8%	80.3%
電子計算機及び関連装置	398	332	▲16.7%	35.9%
ソフトウェア	500	330	▲34.0%	35.7%
通信機器及び関連装置	89	81	▲9.1%	8.7%
事務用機器	137	89	▲34.7%	9.7%
その他機器	130	93	▲28.4%	10.1%
計	1,253	924	▲26.2%	100.0%

<<業種別>>

- ・契約実行高の官民比率は、官公庁が伸長しほぼ5:5
- ・官公庁の契約実行高は4Q偏重により低調だが、成約は前期比+6.7%と好調
- ・契約実行高の減少▲329億のうち、小口リースは▲135億

<<機種別>>

- ・事務用機器、その他機器の減少
→ 業種別と同様、小口リースの影響が大きい

1. 2011年3月期 第3四半期実績報告

5) 注力分野の営業状況(割賦、一括ファクタリングを除く営業貸付事業の状況)

契約形態別契約実行高(連結・リサ含まず)

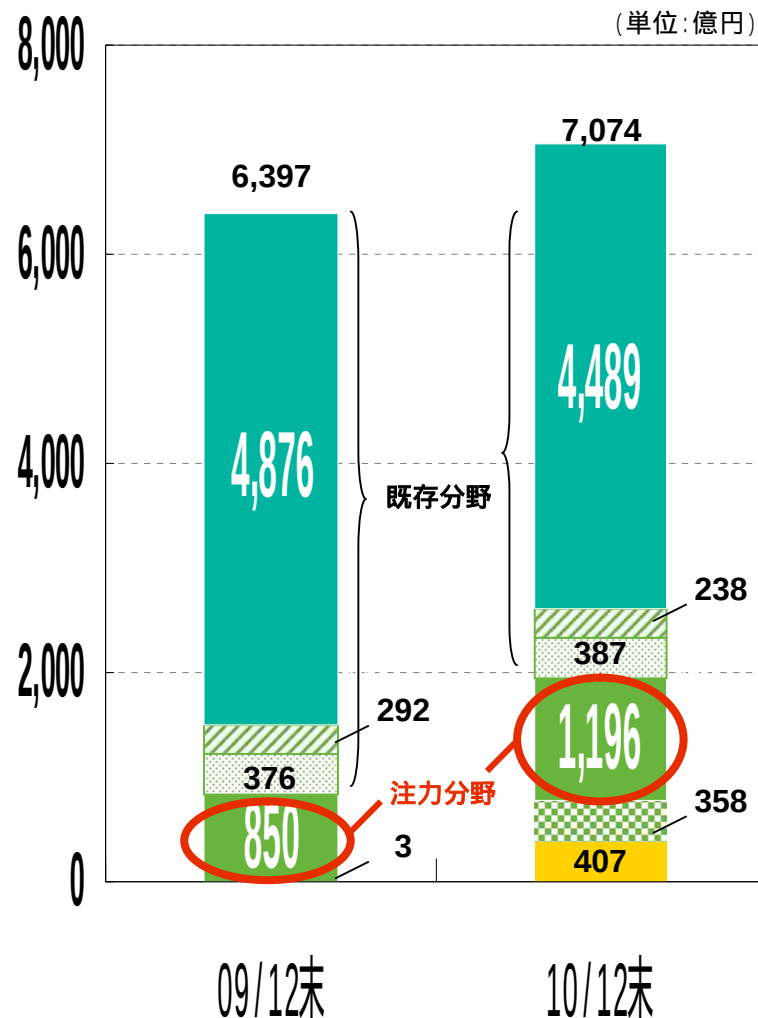
(単位:億円)

	2010/3期 第3四半期 (累計)	2011/3期 第3四半期 (累計)	増減	構成比
立替・APF・割賦バック	94	26	▲72.1%	3.0%
個別ファクタリング	95	264	178.1%	29.9%
診療報酬債権流動化	203	195	▲3.5%	22.1%
企業融資	226	305	34.9%	34.5%
その他	92	93	0.8%	10.5%
営業貸付事業 計	710	883	24.5%	100.0%

- ・流動化の新スキーム案件で製造業に対する個別ファクタリングの取扱が伸長
- ・企業融資も取り組み強化により伸長

1. 2011年3月期 第3四半期実績報告

6) 営業資産残高の状況(連結・リサ含む)



<<営業資産残高>>

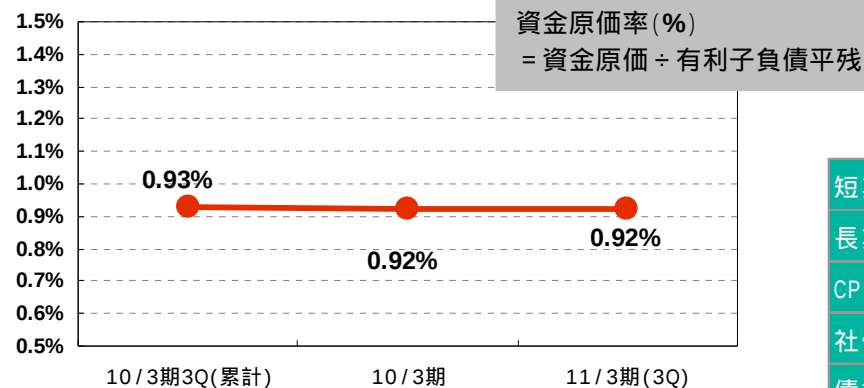
- ・【既存事業】貸貸事業(リース)や割賦事業は契約実行高の減少の影響から、低調に推移した
- ・【注力分野】営業貸付は、企業融資が伸長前年同期比で資産残高を大きく伸ばした
- ・連結範囲の変更に伴い、営業貸付とその他が増加した

販売用不動産の重要性が増したため、「その他」に表示。なお、09/12末に3億円を遡及して表示している。(合計は6,394→6,397となる)

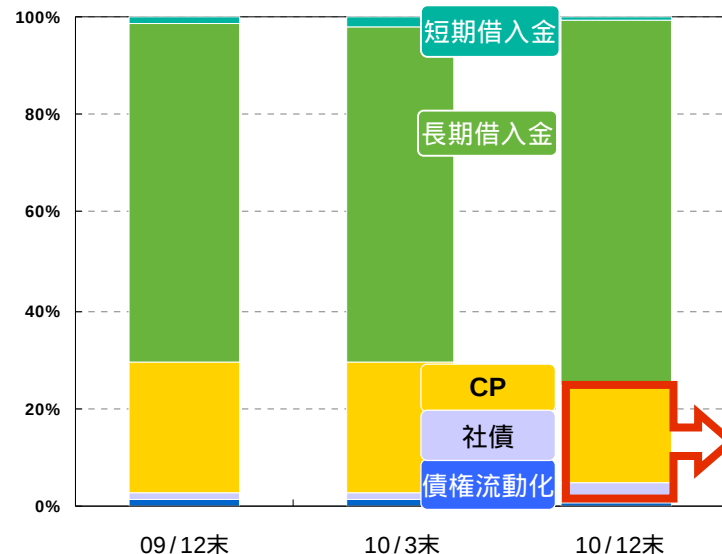
1. 2011年3月期 第3四半期実績報告

7) 資金調達の状況(連結・リサ含まず)

資金原価率



有利子負債構成比



直接調達
比率
24.3%

有利子負債残高

(単位: 億円)

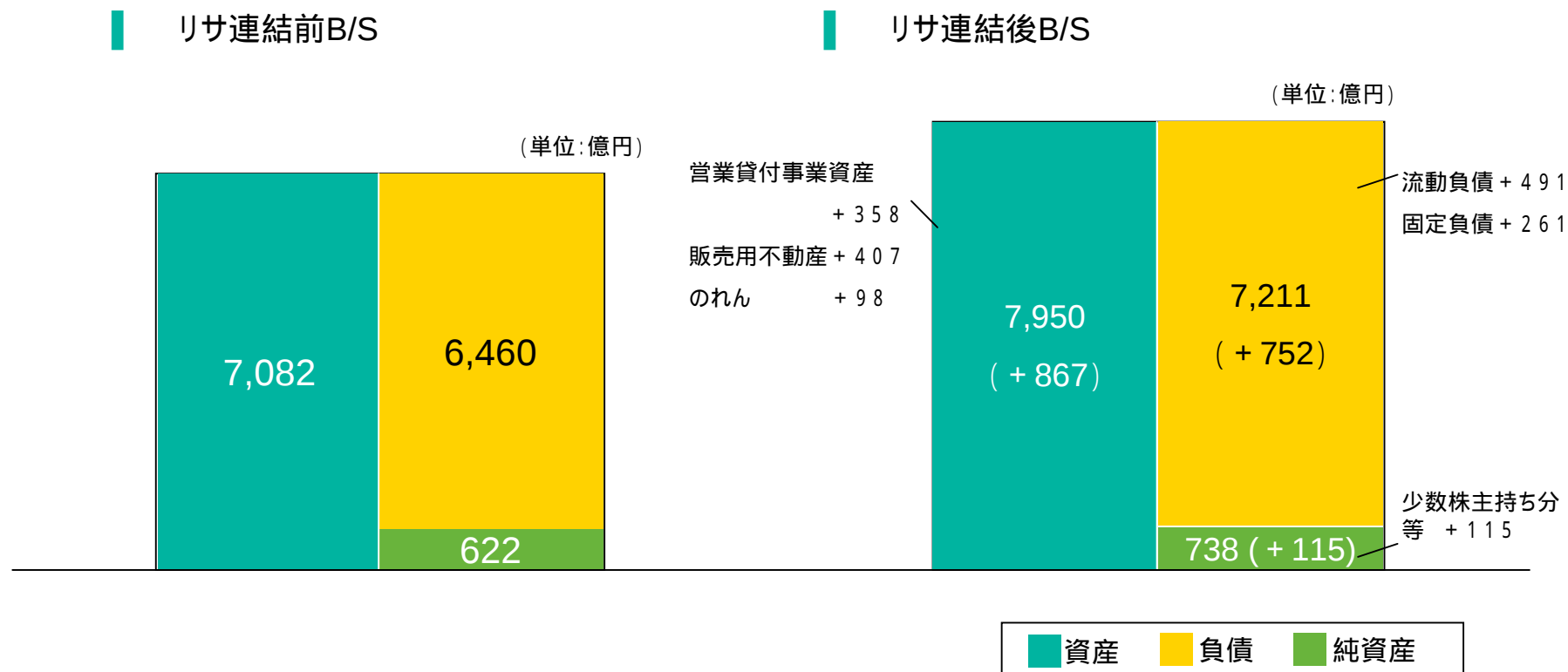
	2010/3期末		2011/3期 第3四半期末		
		構成比	(累計)	構成比	増減
短期借入金	116	1.8%	40	0.7%	▲65.8%
長期借入金	4,425	69.0%	4,485	75.0%	1.4%
CP	1,700	26.5%	1,180	19.7%	▲30.6%
社債	100	1.6%	250	4.2%	150.0%
債権流動化	68	1.1%	25	0.4%	▲62.7%
計	6,409	100.0%	5,980	100.0%	▲6.7%

- 社債発行費用等があったものの、有利子負債平残の減少やCP発行レートの下等による影響で資金原価率は前年同期比ほぼ横ばいとなった
- 主にCP残高の減少により、直接調達比率は低下傾向にある
(2010/3末 29.1% → 2010/12末 24.3%)

1. 2011年3月期 第3四半期実績報告

8) (株)リサ・パートナーズ連結前後のB / S比較

- 資産は867億増加、負債は752億増加、純資産(少数株主持ち分等)は115億増加
- 主な要因は、営業貸付事業資産358億、販売用不動産407億等



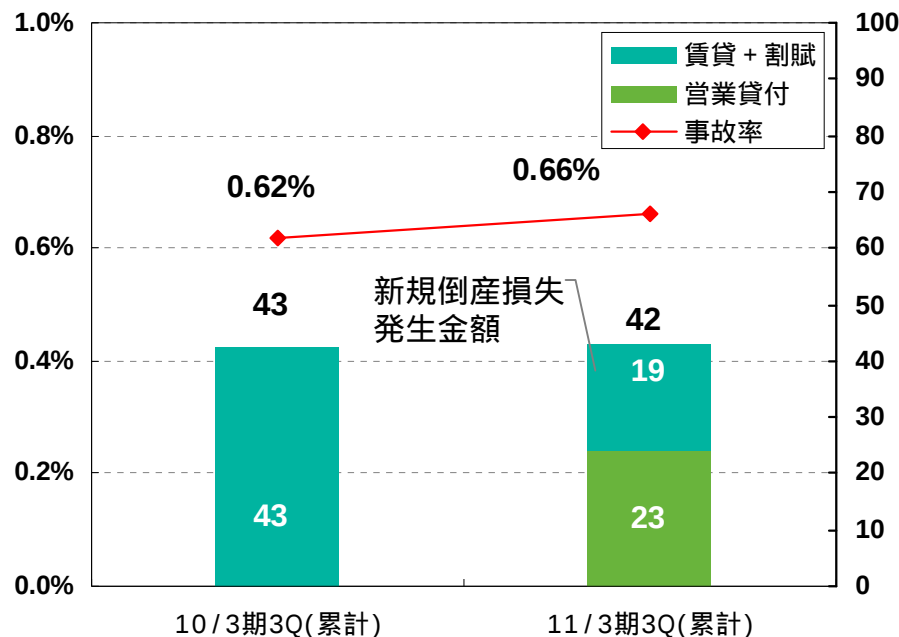
1. 2011年3月期 第3四半期実績報告

9) 与信関係費用(連結・リサ含まず)

- 倒産件数は減少傾向にあり、貸倒費用は前期比2億円の減少
- 営業貸付事業で一部大口の貸倒引当金を計上

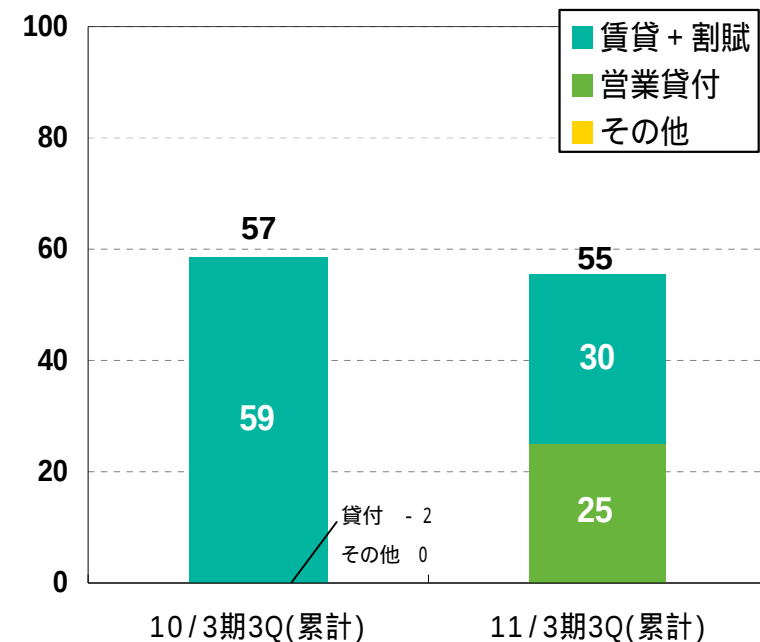
不良債権発生状況(個別引当)

(単位:億円)



与信関連費用

(単位:億円)



事故率 (%)

= 新規倒産損失発生金額 ÷ (営業資産平残 + 破産更生債権平残)

新規倒産損失発生金額 = 破産更生債権 + 懸念債権

なお、リサ・パートナーズの損益が未連結のため、左記にはリサ・パートナーズの資産を含めておりません。

2. 2011年3月期計画

1) 業績予想(連結)

業績予想(連結)

(単位:億円)

	実績		予想			
	2010/3期 通期 (a)	2011/3期 第3四半期 (累計)	2011/3期 通期 (修正前)	2011/3期 通期修正 (b)	前年増減 (b/a)	増減率(b/修正前)
売上高	2,374	1,725	2,250	2,250	▲5.2%	-
営業利益	77	74	70	85	10.7%	21.4%
経常利益	76	74	70	85	11.2%	21.4%
四半期純利益	31	42	40	50	60.1%	25.0%
1株当たり純利益(円)	145円01銭	195円20銭	185円76銭	232円20銭	-	-

1株当たり配当金

	中間期	期末	年間
	実績	予想	予想
2011/3期	22円00銭	22円00銭	44円00銭
2010/3期実績	22円00銭	22円00銭	44円00銭

本資料に記載されている株主・投資家向け情報は、投資勧誘・保証を目的として作成されたものではありません。実際に投資を行う際は、ご利用者ご自身のご判断において行われるようお願い致します。

本資料に記載されている当社の計画、戦略および業績見通しは、将来の予測であって、リスクや不確定な要因を含んでおります。

また、本資料に記載されている経営目標は予想ではなく、将来の業績に関する経営陣の現在の予想を反映したものでもありません。むしろ、経営陣が事業戦略の実行を通じて達成しようとする目標であります。

実際の業績等は、さまざまな要因により、見通し等と大きく異なる結果となりうることをあらかじめご承知願います。実際の業績等に影響を与えうる重要な要因としては、当社の事業領域を取り巻く経済情勢及び規制や法令の変更、潜在的な法的責任、当社のサービスに対する需要変動や競争激化による価格下落圧力などがありますが、これら以外にも様々な要因がありえます。また、世界経済の悪化、世界の金融情勢の悪化、国内外の株式市場の低迷などにより、実際の業績等が経営目標その他の見通しと異なる結果となる可能性もあります。

当社による将来予測に関する記述は、その日現在のものであることをご承知おきください。新たなリスクや不確定要因は随時生じるものであり、その発生や影響を予測することは不可能であります。また、リスクや不確定要因があるため、将来予測に関して記述されていることが実際には起こらない場合もあります。これらの記述に全面的に依拠することは控えるようお願いいたします。

Empowered by Innovation

NEC